

AJA HDR Image Analyzer リリースノート - v1.1

Firmware for HDR Image Analyzer

全般

このソフトウェア v1.1 は、AJA HDR Image Analyzer の機能追加およびメンテナンスリリースです。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド (ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com のサポートページでご確認いただけます。

注記：今回は大幅なアップデートになるため、アップデート完了までに 7-10 分程度の時間がかかります。実行中はアップデート作業を中断しないようにしてください。

v1.1 での新機能

Web UI :

- ・今回のリリースで、AJA Web インタフェース機能が HDR Image Analyzer でも追加されました。これにより、リモートコンピューターからお使いのアナライザーを制御することが可能になります。また他にもリモートでのファームウェアアップデートや、ログファイルとスクリーンショットの確認および転送/取り出し、さらにアナライザーのすべての設定を制御することも可能です。また Web UI では、ソフトウェアやファームウェアのバージョン、シリアルナンバー、IP アドレス、そして CPU/GPU および SDI I/O カードの温度といったステータス情報も表示されます。

REST API :

- ・AJA の他の組み込みサーバー製品と同様に、HDR Image Analyzer も REST インターフェースを持っています。URI (Uniform Resource Identifier) は以下より参照いただけます：
`http://ipaddress/rest/v1/state.json`

リモートデスクトップ :

- ・Web UI に加えて、リモートデスクトップへの対応も追加されました。これにより、RDP (リモートデスクトップ) クライアントが入っている別のコンピューターからアナライザーを制御することが可能になります。

デスクトップミラーリング：

- ・この機能追加により、複数の DisplayPort モニターへ接続が可能になります。すべてのモニター出力は同じ解像度/フレームレートになります。

UI（ユーザーインターフェース）上での PQ 対応：

- ・ Settings > GUI Settings メニューでは、GUI 表示を SDR と HDR から選択可能です。HDR 対応の DisplayPort モニターをお持ちの場合は、“HDR10”を選択してください。

ベクタースコープの改善：

- ・ファームウェア v1.0 のベクタースコープでは、個別のポイントを確認しづらいことが多々ありました。そのため今回のリリースでは、Settings > QC メニューに“Vectorscope Aid”設定を追加しました。

カラースペースおよび伝達特性の自動切り替え：

- ・伝達特性およびカラースペースに関する情報は、SDI 信号の VPID（ビデオペイロード ID）に載って伝送されます。アナライザーはこの情報をモニタリングし自動でアナライザーのカラースペースを設定することが可能です。この機能はアナライザーのカラースペースメニューから設定できます。（Settings > Analyzer Settings > Auto HDR mode change）

色域外最大値警告向けの色域選択：

- ・今回のリリースでは、色域外の警告を検知した際の設定が可能になります。Settings > QC タブメニューでは、Rec 709、P3、Rec 2020 もしくは none（設定無し）から選択できます。

ピーク輝度表示バーへのフレーム毎平均輝度（Frame Average Light Level (FALL)）メーター追加：

- ・この新機能により、HDR モードにおいて映像の平均的な明るさを調べる事が可能になります。

シーンリファードモードのアップデート：

- ・シーンリファード入力の場合（カメラログカラースペースモードの場合）、CIE xy 色域図の値は、カラースペースの原色にクリップされます。

v1.1 での修正点

- ・選択したエリアがイメージ上で見えない不具合を修正
- ・波形がシングルラインモードの場合に、Y コンポーネントではシングルラインが表示されない不具合を修正
- ・NVIDIA のドライバーを更新
- ・Corvid 88 のファームウェアを更新

使用上の注記

- ・ご使用時には、別途キーボード、マウスおよびディスプレイが必要です。最適な結果を得るために、UltraHD 対応の Display Port モニターのご使用をお勧めします。

ソフトウェア再インストール時の配慮事項

- ・ AJA HDR Image Analyzer は、工場出荷時にはその時点での最新版のソフトウェアがインストールされた状態で出荷されます。
- ・ 最新版のソフトウェアは、以下の AJA Web サイトから入手可能です：
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/111-hdr-img-analyz>
- ・ HDR Image Analyzer ソフトウェアのアップデート手順は以下の通りです：
 1. 上記の URL より最新版ソフトウェアの zip ファイルをダウンロードし、解凍ソフトを使って解凍してください。解凍後、フォルダ内の .ajas ファイルを USB スティックメモリにコピーしてください。
 2. USB スティックメモリを HDR Image Analyzer 筐体背面にある USB ポートに挿してください。
 3. HDR Image Analyzer のメニューで Help > Update Analyzer をクリックしてください。
 4. USB スティックメモリ内の .ajas ファイルを選択し、"Select File" をクリックしてください。
 5. ソフトウェアのインストールが開始され、インストールが完了すると "Preparation Complete, please restart Analyzer" というメッセージが表示されます。
 6. Analyzer > Application Restart メニューをクリックし再起動を行うと、アップデートが完了します。

既知の問題、制限事項および注記

全般

- ・ HDR Analyzer 搭載グラフィックカードの Display Port は、お好きなポートをご使用頂けます。全てのポートは同じ解像度/フレームレートになります。